

雑誌月間

Governor's Message

雑誌月間に思う

国際ロータリー第2750地区 2012-13年度 ガバナー 佐久間 崇源



今年は桜の開花が早く、東京では三月の中旬から下旬にかけて満開を迎えました。今月は姉妹地区である韓国の第3650地区の地区大会がソウルで開催されます。世情の落ち着かない時期ですが、共通のテーマ「奉仕を通じて平和を」のもと、実りある交流をしたいと思っております。ソウルの春は市の花である連翹れんぎょうがまず咲き、その後に桜が開花するのが通例ですが、今年はほぼ同時に咲くという予報が出ていて、訪れる時には黄色の連翹と淡紅の桜が陽の光に輝いて出迎えてくれるでしょう。

今月は雑誌月間です。ロータリーの雑誌というと、国際ロータリーの機関誌であるロータリアン誌(The Rotarian)と、RI理事会が承認した公式の地域雑誌があります。「ロータリーの友」は公式地域雑誌の中で発行部数が多く、今年で創刊60年を迎えました。「ロータリーの友」という名前は、おつまみの「ビールの友」からとられたという話もあるようですが、実際は「主婦の友」がヒントになったそうです。ロータリアンが購読を義務づけられ、隠れたベストセラーと言われていることをご存知の方も多いでしょう。面白くないというご意見もありますが、読んでみるとロータリーの歴史を

知り変化を感じるのに最適の資料になると思います。「友」はロータリアンがロータリー・ライフを深める為に、色々な角度からロータリーの的確な情報を提供してくれます。読むことを習慣にすると、ロータリーへの迷いや疑問を解消できますので、是非ご一読をお勧めします。ロータリーの友委員会ならびに一般社団法人ロータリーの友事務所は電子媒体であるホームページ『ロータリージャパン』を運営していますが、今後この組み合わせは雑誌を魅力あるものにすることに資するような気がします。「ロータリーの友」のプレゼンテーションファイルがウェブに載っていますので、雑誌委員の方は、「雑誌月間」にそれぞれのクラブでは是非ご紹介いただくようお願い致します。「友」の構成は現在下記のようになっています。

「ロータリーの友の構成」

横組みは、RI指定記事、特別月間の特集など、ロータリー地域雑誌としての公式的な記事が中心。

縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの懸け橋となる投稿記事が中心。

2012-13年度も余すところ3ヶ月となりましたが、この残りの期間はとても大切です。年度目標を十分検証しロータリー活動の仕上げに向けて、気を抜くことなく全力を尽くしましょう。皆様とご一緒に、一層前進したいと思っております。

INDEX

- ① ガバナーメッセージ [雑誌月間に思う]
- ② 2013 - 14 年度 研修セミナー
[地区チーム研修セミナー/会長エレクト研修セミナー 開催報告]
- ③ 地区行事日程
- ④ 千代田グループ 活動通信 [東京レインボー RC]
- ⑤ 山の手東グループ 活動通信 [東京神宮 RC]
- ⑥ 多摩南グループ 活動通信
[東京町田サルビア RC / 東京町田東 RC / 東京八王子北 RC]
- ⑦ クラブ支援委員会 活動通信 [職業奉仕委員会]
- ⑧ 会員委員会 活動通信
- ⑨ 米山記念奨学委員会
- ⑩ 追悼文
[市村茂人バスト・ガバナーを偲んで / 服部禮次郎バスト・ガバナーを偲んで]
寄付報告 / 文庫通信 / 物故
- ⑪ 出席報告 / 編集後記

2013 - 14 年度 研修セミナー



2013-14年度 地区チーム研修セミナー開催報告

次期(2013-14年度) 代表地区幹事 鈴木 齊(東京城南RC)

プロローグ

2013年の幕開けと同時に、2013-14年舟木年度の地区チームを構成する有志が集まり、新年会(地区戦略運営会議主催・1月9日)を開催、佐久間ガバナー、加来パスト・ガバナー、市川パスト・ガバナー、新藤パスト・ガバナー、小粥ガバナー・ノミニーはじめ、63名が参集、第2750地区初の女性ガバナーの米国San Diegoでの「国際協議会」への壮行を祝うところから、2013年地区チーム研修セミナーは始まりました。舟木ガバナー・エレクトの抱負を伺ったり、円卓にわかれて座った各委員会の面々が互いに名刺交換等を行って、今後のチームメンバー同士の交流で、大いに盛り上がりました。最後には、テーブルごとに立ち上がって「万歳! 万歳! 万歳!」の三唱。



地区チーム研修セミナー

舟木ガバナー・エレクトが「RI国際協議会」から帰国されて丁度1カ月後の2月13日(水)シェラトン都ホテル東京を会場に開催されました。出席者は全122名。舟木年度では地区役員組織の効率化を実現する為の人事を各委員会に要請、従来に比して約40%減のスリム化が行われました。



プログラムは、午後1時30分開会・第Ⅰ部(オープニングセッション)・第Ⅱ部(パネルディスカッションA: クラブライフ「新しい風」、B: 会員増強・維持拡大「新しい風」)・第Ⅲ部(交流交歓会会食)と午後8時閉会、RI会長スローガン「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」に沿った地区チーム研修となりました。

オープニングでは、会場を豪華帆船のキャビンに見立て、前のオリンピックテーマソング「風が吹いている」に乗ってガバナー・エレクトが登場されたのは印象的でした。



2013-14年度 会長エレクト研修セミナー開催報告

次期(2013-14年度) 代表地区幹事 鈴木 齊(東京城南RC)

今回の2013年研修開催に当たっては、「ガバナー・エレクト国際協議会壮行会」をプロローグとして「地区チーム研修セミナー」、「会長エレクト研修セミナー」「地区協議会」の3大地区研修プログラムを総合的に戦略性を持った研修として位置付けることにあります。地区研修リーダー、ガバナー・エレクトを中心に地区戦略計画室、地区戦略運営会議(常設委員会委員長、ガバナー補佐、グループ幹事、地区幹事が参席)、地区幹事会議に依ってその内容を検討、プログラム構成を作成しました。RI会長の提唱するスローガンに沿って、ガバナー・エレクトの掲げる「新しい風」、「戦略計画の推進」を中核において目標実現性の高い活動を展開することが重要です。「会長エレクト研修セミナー」はこれらの事柄を折り込んで、2013年3月6日(水)～3月7日(木)の2日間、シェラトン都ホテル東京で140名が参加して開催されました。

開催1日目は13時30分から「本会議」。ガバナー・エレクトの国際協議会報告、新しい風、地区重点目標、に続いて、公共イメージ、新世代、米山記念奨学、ロータリー財団、2014年地区



テーマ別セッションの様子

大会、地区一般会計予算の各委員会プレゼンテーションを行い、夕食(和食弁当)を摂って18時00分終了。

18時30分からは、クラブ会長エレクト、グループ幹事の参加を求め、ガバナー補佐主催のグループ別ナイトセッション「新しい風」をメインテーマに語らいの場が持たれ20時30分終了。

第2日は、会長エレクト85名をクラブの会員数によって、5グループ(各17名)に分け、用意されたセッション「RIテーマ」・「会員増強維持」・「創造的奉仕活動と人道的プログラム」・「クラブとRIの協調関係と新しい方向性」・「クラブ管理運営と公共イメージの向上」の5会場を順に巡り、討議を各々50分ずつ行いました。

最後に全体会議にて、会長エレクトへの修了証の授与、グループ別記念撮影を終えて、ガバナー・エレクトの閉会の言葉で、全プログラム完了、16時40分散会しました。数年振りに、宿泊を含めたナイトセッションを開催しましたが、参加者の皆様方からは、グループ内の交流を深めることができ、大変有用であったとのコメントを多く頂きました。



テーマ別セッションの様子



地区行事日程 (4月・5月・6月)

※下記地区行事日程は3月27日現在のものです。
(毎月月末時点の予定を掲載)
地区行事日程は変更となっている場合がございますので、
予め事前にご確認の上、ご参加下さい。

4月 1日(月) 15:00～17:00	2012ー13 臨時地区運営連絡会	ガバナー事務所
4月 3日(水) 17:00～20:30	東京麻布RC 創立10周年記念式典	ANAインターコンチネンタルホテル東京
4月 4日(木) 16:30～	東京杉並RC 創立25周年記念式典	ヒルトン東京
4月11日(木) 17:00～20:30	東京小金井RC 創立50周年記念式典・祝宴	パレスホテル立川
4月12日(金)	2012ー13 第5回 地区新会員オリエンテーション 中止	
4月12日(金)	第3650地区 (韓国) 地区大会	
4月13日(土)	第3650地区 (韓国) 地区大会	
4月17日(水) 15:00～19:00	2012ー13 山手奨学生オリエンテーション・カウンセラーセミナー	京王プラザホテル新宿
4月18日(木) 16:00～20:00	東京昭島RC 創立45周年記念式典	フォレスト・イン昭和館
4月19日(金) 15:00～16:50	2012ー13 運営会議	ガバナー事務所
4月23日(火) 15:00～17:00	2012ー13 第5回 地区新会員オリエンテーション	黒龍芝公園ビル9階会議室
4月24日(水) 17:00～21:15	東京城西RC 創立50周年記念式典	ホテルニューオータニ
4月26日(金) 18:30～	東京渋谷RC 主催 チャリティコンサート	青山学院大学ガウチャー記念礼拝堂
5月 7日(火)～5月10日(金)	PBG PETS	GUAM
5月13日(月)	2012ー13 第32回 親睦ゴルフ決勝大会	レイクウッドカントリークラブ
5月13日(月)	2012ー13 RLI PartⅢ	
5月14日(火) 16:00～19:20	東京西南RC 創立30周年記念式典	ホテルニューオータニ
5月15日(水) 15:00～16:50	2012ー13 地区役員会 (表彰関係)	ガバナー事務所
5月16日(木) 13:30～19:00	東京稲城RC 創立40周年記念式典	バルテノン多摩小ホール京王プラザホテル多摩3階「白鳳の間」
5月17日(金)	2013ロータリー世界平和フォーラム広島 (～18日)	広島国際会議場、ANAクラウンプラザホテル広島
5月18日(土) 16:00～	東京小金井さくらRC 創立20周年記念式典	パレスホテル立川
5月20日(月)	2013年 地区協議会	グランドプリンスホテル新高輪
5月25日(土)	2012ー13 ローターアクト地区年次大会	オリンピック青少年センター
5月27日(月)	東京白金RC 創立20周年記念例会	シェラトン都ホテル東京
6月 2日(日) 14:00～20:00	2012ー13 青少年交換 来日生修了証授与式／派遣生激励会	オリンピック青少年センター
6月 3日(月) 15:00～16:50	2012ー13 地区役員会	ガバナー事務所
6月 6日(木) 14:30～19:00	2012ー13 クラブ会長・幹事会及び地区役員・委員会合同会議／打上げ懇親会	目黒雅叙園
6月 8日(土)	東京武蔵府中RC 創立25周年記念式典	大國魂神社
6月23日(日)	2013年 RI 国際大会 (～26日)	ボルトガル リスボン
6月23日(日) 6:30～ 8:30	リスボン国際大会 日本人朝食会	シェラトンリスボアホテル&スパ
6月24日(月) 19:00～21:30	2013年 RI 国際大会 ガバナーナイト	フォーシーズンズホテル・リッツ・リスボン

★青文字は2013ー14 舟木年度 行事予定です。

千代田グループ 活動通信



「南三陸町 KIDS PROJECT 2012」について

東京レインボーRC 奉仕活動委員会 田川 弘義

東京レインボー RCでは、2011年3月11日におきました、東日本大震災の復興支援活動として、町役場をはじめ公的施設が、津波で壊滅的な被害を受けた場所、そして会員の知り合いのいる南三陸町を選びました。

1年半以上経過しても、震災後の町には、瓦礫の山に加え、基礎解体のコンクリートが積み上げられており、主要交通のメイン道路は地盤沈下により、少しの天候悪化でも冠水し、通行止めの日常が続いているのが現状でした。

この宮城県南三陸町の被災した保育園、託児所に12月～1月末にイルミネーションを送り、子供はもちろん父兄に明かりの温かさや癒しを届け、並行して保育園、託児所の子供たちには、クリスマス会やお正月の会で、お菓子をプレゼントし、年末・年始を明るく楽しく過ごしてもらおう、という考えで実行しました。

おもに実施してきました項目は以下のようです。

1. 託児所のお遊戯会(クリスマス会も兼ねる)に東京から参加し、子供たちにクリスマスプレゼントを手渡し、子供父兄ともども交流した。
2. お正月の会に会員が参加し、お年玉としてお菓子のプレゼントを行い、子供たちや父兄と交流した。
3. イルミネーションは年末だけでなく、1月末まで明かりを灯し続け、地元の人たちの心の癒しに寄与した。
4. 被災した人が行っている「語り部バス」に乗り、被災当日の状況、その後の街の状況を約1時間かけて視察し、被災者との意見交換を実施した。
5. 商品については、できるだけ地元の商店や関係先にお願いし、地元への貢献を考えた。



おゆうぎ会でプレゼントを渡す生澤会長



おゆうぎ会での子供達との記念撮影

また、このプロジェクトの推進には、一般社団法人JAPAN元氣塾の下部組織「HAMANASU」と協調し、地元保育所、託児所との日程調整、場所の打ち合わせ、地元商店主たちとの交渉、それらの収支のまとめ、語り部バスの手配など、地元でしかできない交渉事をお願いした。

このような奉仕活動は、単に一回で終わることなく、継続すると言うことが大事だと思われました。特に現地の人は、時間の経過とともに、この災害を忘れられてしまうことが一番不安だと言っていました、やはり人間関係からすると、長い付き合いが大事だと感じております。



イルミネーションの点灯状況



イルミネーションの点灯状況

山の手東グループ 活動通信



サイバー化への取り組み

東京神宮RC 会長 内田 秋人

14年前、クラブ創立5周年の時のキャッチフレーズが「サイバー化を実現しよう」でした。IT(インターネットや通信、コンピューター等の情報に関する技術)を駆使してペーパーレス化を目指すのが趣旨でした。その1年程前から当クラブは、地区の中では比較的早くからE-mailに取り組んでいました。会社のホームページを立ち上げていた会員が2~3人居た程度で、世間でホームページがはやり始める初期の頃でした。

「E-mailで充分じゃない？」とホームページについては会員の関心は高くなく、形式的に2回ほど形を変えて作られたものの、まったく更新されない時期が続きました。そしておとし、「『E-mailはクラブ内外の情報伝達手段』『ホームページは外部に対するPR手段』』としての基本的な区分が見え始めてからホームページの再構築が始まりました。

それでは今現在、当クラブで行われているサイバー化への取り組みの実例を紹介させていただきます。

◆E-mailについて…

- ①クラブ会報は例会日(水曜日)の前日までに会員にメール配信されます(会員数の94%)。
- ②「次週例会の案内」と「出欠通知のお願い」がセットで前週に事務局から届きます。
- ③クラブ協議会の資料は会員に事前にメール配信されます。当日は演台の上に1部資料が用意されているだけです。
- ④理事会資料も該当メンバーに事前にE-mailにて届きます。
- ⑤「メール理事会」は緊急の場合に幹事から該当理事に議案が「異義のある方は発信時より48時間以内にメールにてお知らせ下さい(48時間ルール)」のメッセージと共に届けられます。
- ⑥メーリングリストの種類は「一般会員用」「理事会用」「次年度理事会用」の3つが使い分けられています。

◆ウェブアルバムについて…

E-mailに添付不可能な、容量の大きな情報(2MB位~5GB)についてはアクセスキーとパスワード付きのウェブアルバムに掲載します。数百枚の写真とか膨大な量のワード、エクセル、PDF、パワーポイント形式の資料やDVDがそうです。

これらの資料はアクセスして見たり、ダウンロードが出来ます。また会員の方から別の資料のアップロードも可能です(双方向利用可能システム)。



◆ホームページについて…

現在、何事においても「量から質への転換」の必要性が叫ばれています。ただしロータリー全般に言えることと思いますが、いまだに量に固執し、質は後回しにする傾向があるようです。質を良くすることが結果的には量につながる見本として、当クラブは実験的ホームページ作りに取り組みました。

- ① 極力ロータリー用語を使わない。
- ② 役所風のスタイルは避ける。
- ③ ちょっとお酒が入ったり、笑顔が多い写真を載せる。
- ④ 軽いユーモアをスパイスとして使う。
- ⑤ 女子高校生、女子大生、OL等の女性層が「面白いわネ！」と言って貰えるようなホームページを目指す。
- ⑥ リンクを多く張らず実力でヒットを取れるホームページを目指す。
……等の6項目を柱として作られています。

質が良ければ量(ヒット数)につながるのか？その結果は…2013年3月14日(木)午後12時20分~21分に「ロータリークラブ」で検索し、登場クラブ順でみるとyahooでは11位、googleでは12位。「ロータリークラブ 東京」で検索するとyahoo、google共に3位。「東京 ロータリークラブ」で検索するとyahoo、google共に7位に登場しました。2年間でのこの結果は上出来と思われれます。今後はあまり順位にこだわらず、個性的なホームページを一般の方と元ロータリアンの方々を主な対象(会員増強を考慮し)として提供出来ればと思います。

多摩南グループ 活動通信



ふれあいサッカー

東京町田サルビアRC 会長 清野 修一

町田市内に、家庭内暴力など様々な事情で、親元を離れ集団生活を送っている児童養護施設「精舎児童学園」があります。当クラブとしても、過去何度かソフトボール、サッカー、ゲートボールなどを一緒に楽しむ事業を行ってきました。しかし、招待した2009-10年度の鶴見川源流の清掃事業に新型インフルエンザの流行に伴い急きょ参加出来なくなって以来、交流が途絶えておりました。

今年度が始まるに当たり、彼らに大人と一緒にルールを守りながらスポーツをする事の楽しさを学んで貰う為、「ふれあいスポーツ」という形で復活させることを決定。学園側へのリサーチの結果、サッカー教室を行うことに致しました。なお、教える側については、今年度残念ながらJリーグからJFLへ降格してしまったFC町田ゼルビアに、再挑戦に向けて地元への社会貢献を増やしていきたいという思いがあると聞き、今後の交流のきっかけになればと、この企画の趣旨説明を行い、コーチの派遣、当日の教室の運営をお願い致しました。前半はパスや

トラップなど体全体を使いながら練習、後半はゼルビアの選手と試合がしたいという生徒達の希望に答えるよう、去年・おとしまでバリバリのJリーガーだった、酒井良、星大介、斉藤貴之の3人のコーチたちを中心に先生やサッカー経験のある会員達も入り、ミニゲーム形式中心に行いました。試合の後は、みんなで車座になっておにぎりランチを頬張り、楽しい一日を過ごしました。



社会奉仕事業

東京町田東RC 会長 高井 賢郎

当クラブの継続事業は「地球環境保全ポスター展」です。町田市の中・小学校を対象に、今年度も昨年10月21日に表彰式を行いました。

町田市長賞、審査委員長賞、会長賞をはじめ各委員長を授与し、全員に参加賞を出しています。町田市も共催して頂き、入賞作品をカレンダー式のポスターとして200部印刷中で近日中に参加校及び市内の銀行等に掲示して頂き環境保全意識の高揚を計っています。

又、町田リス園の巣箱作り奉仕と「ミツ蜂と環境問題」のプログラムを作成中です。



地球環境保全ポスター展示



町田リス園巣箱作りの説明

コンサートを通じての東北支援

東京八王子北RC 会長 石井 敏彦

去る1月19日(土)、オリンパスホール八王子にて『NEW YEARふれ愛コンサート』を開催致しました。このコンサートは当クラブ創立10周年の記念事業としてスタートし、今回で11回目の開催です。出演者、観客が一緒に楽しめるコンサートを目指すとともに八王子市にある授産施設及び商品のPRをし、障がいのある方々の自立支援のお手伝いをしています。

毎年出演頂いている八王子高等学校吹奏楽部・片倉高等学校吹奏楽部に加え、今年度は東北支援の一環として仙台の聖和学園高等学校吹奏楽部をご招待致しました。3・11の大地震によって受けた大きな悲しみ、しかしそこから力強く立ち上がる人々の姿を伝える素晴らしい演奏と演出に涙する方もおり、演奏後の会場は感動の拍手で包まれました。当日会場に義援金募金箱を設置し、会場にいらした方から多くのご支援を頂きました。総額はなんと215,918円！東北支援旅行の際に気仙

沼南ロータリークラブを訪問し、直接お渡ししました。今後も継続的に東北のみなさんを応援していきたいと思ひます。



クラブ支援委員会 活動通信



職業奉仕委員会 活動報告「卓話実施の印象」

職業奉仕委員会 副委員長 小野 勝昭 (東京調布 RC)

「何だ、そんな事だったのか…」「サーヴィスを心に留めて仕事に励めば、職業奉仕を行う事になるんだ!」「今では、当たり前前の事じゃないか…」「目から鱗が落ちたヨー!」等の言葉を耳にしています。

「そうです。会員がサーヴィス精神のもと、向上に勤め、自分の属する職種の向上に務め、更に地域社会の向上に勤める。それがロータリーの目的だと考えています。」と答えると、訝しげに「ふーん、成程ネー。」と、呟く声が聞こえ卓話を終えたクラブを後にしました。

ロータリーの基本は綱領に記されている様に、全ての考え、全ての行為の源にサーヴィスを置き、倫理性を大事にし、自分勝手な生き方を戒めています。サーヴィスと倫理の関係を考える時、脅かし、騙し等の不正や、売り放し法令違反等を行えば、信頼は地に落ち誰も相手にしなくなります。サーヴィス＝人の為に役に立つには高い道德が必要と成ります。

ロータリーに職業奉仕の基礎を築いたシェルドンは、その基本にサーヴィスを置いています。それは邦訳の奉仕よりも概念がとても広く、辞書には「Done to help or benefit another or others (他のものの為になる行為)」と記され、人の為になる行為全体を指しています。

シェルドンが述べている様に、ビジネスの面でもサーヴィスへの心掛けは「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して「繁栄への道」です。彼は継続的な事業発展(ビジネスメソッド)には事業主が自分の儲けを優先するのではなく、職業を通じて社会に貢献する意図を持って事業を営む事や良好な労働環境の提供、又資本家が利益を独占する事なく従業員や取引先、消費者等企業の利害関係者(ステークホルダー)と利益を再配分する事がサーヴィスであると言う考えです。顧客の満足感を得る事もサーヴィスに繋がり信頼関係を築けます。この状況を満たすには高い商道德の維持を必要とします。具体的には適正な品質と価格、納期の厳守、良好な接客態度、確実なアフターケア、法令順守等を守る事です。彼の説くビジネスメソッドの実践には高い倫理観を必要とします。彼は自分の事しか考えない行為、サーヴィスを心掛けない行為、それは一時的には良くても破滅への道だ、と断言しています。それ故に「最も良くサーヴィスする者最も良く報われる」の標語が生まれるのです。サーヴィスの実践は世の中の為になると同時に仲間や友人の愛情を得るし、自分は善行をしている事により良心の満足を得られ、又他者からの信頼、尊敬も得られる。さらに事業の上では、その繁栄や物質的な幸せが得られ、そして幸福

に至る、というのがシェルドンの考えであり、これがprofitsです。

ロータリーの綱領で全ての考え、行動の基礎にサーヴィスを置こうと記してある原点は、この様な事と理解できます。

ビジネスメソッドは1931年英国RCの提唱でボケーショナルサーヴィスと名称が変わりました。邦訳した職業奉仕の名称とは少し概念が異なりますが、職業奉仕はビジネスメソッドの実践に他なりません。職業奉仕を簡潔に述べると、「職業倫理に基き、顧客満足を目指して自らの職業を営む事である。職業奉仕の実践は、自らの職業を繁栄に導き、職業を通じて社会に奉仕する事に繋がる。」と言えます。

これを別の言い方で表すと、「地味な方法ではあるが、サーヴィスを心に留め置き、高い職業倫理感を伴って事業を営めば永続的に利益を得られ金儲けが出来ますヨ!」と言う事が出来ます。そしてこの考え方は、日本の伝統的実業倫理の精神、勤勉の哲学と共通するものがあり、ロータリーの専売特許と言う訳には行きません。江戸初期には、「万民徳用」を記した鈴木正三、中期には「石門心学」の石田梅岩、後期の「報徳の教え」の二宮尊徳や近江商人の「三方良の商人道」等がそうです。彼等の理念は古代日本人の倫理観「清き明き(あかき)心」を基礎として出来た「社会的正義」「慈愛」「清さ」が実業倫理の中核となっています。やがて幕末から明治期の渋沢栄一や松下幸之助、そして現代の本田宗一郎、出光佐三(敬称略)らの勤勉の思想に引き継がれ、江戸初期から380年を経た現在も脈々と日本人の心の中に生き続けています。従って日本人としては至極当たり前の理念ですので容易に理解頂けると考えます。

以上の様な内容で5RCで卓話をさせて頂きました。

質問を受け例会時間を大幅に超えてしまったクラブや例会後に懇話の席を設けて頂いたクラブ等様々でしたが、各クラブ共一様に言っていた事は、「一度の卓話では中々理解できず、クラブ内で職業奉仕委員を中心にしてロータリーを、職業奉仕を話し合う場を作る事が全員の理解に繋がる由、卓話の実施を切っ掛けに協議を進める」という事で委員として意を強くした印象を抱いています。

ガバナー月信11月号で日野委員長が委員会報告を済ませていますので、委員会の運営方針や、今後の課題は既にお解りの事と考えます。

猶11月以降2回の委員会を開催し合計6回になります。又、卓話要請クラブは34RCとなり、この内31RCで実施済となっています事を報告させて頂きます。

会員委員会 活動通信



サクセス・ジャパン (SAKUJI) 大作戦にご協力を！

会員委員会 委員長 小粥 定美 (東京成城新RC) / 会員増強・拡大委員会 委員長 石井 義興 (東京恵比寿RC)

3年間で1万人以上の会員増強を実現するために今回初めて全国的な会員増強活動「サクセス・ジャパン作戦」が実施中です。この活動は3年間継続されます。

しかしまだこの活動は全国的には浸透して居らず、多くの推薦状の交換は不十分な状況です。ぜひとも皆様のクラブで、遠くにいるロータリアンに相応しい友人、知人、親戚、元ロータリアンをご推薦頂きガバナー事務所へお送り下さい。地区会員増強委員会は他地区と連絡を取り会員増強に結びつけたいと願っております。推薦状の記入用紙Aは既に各クラブ事務局にお送りしてございます。例会でサクセス・ジャパン作戦のご説明を行って頂き、用紙 Aを全会員にお渡し頂いて「一人が一人を推薦」するよう習慣付け頂きますようご配慮頂けませんでしょうか。今年度の締め切りは既に過ぎておりますがこれからでも結構でございます。ぜひとも多くのご推薦を賜りますようお願い申し上げます。これから他地区から推薦状が届きます。賛同クラブとしてご登録頂いたクラブへはその推薦状をお渡しいたします。現在60クラブから申請を頂きました。入会審査はクラブで行われております通常の方法で実施ください。特別扱いをして頂く必要はございません。

写真は3月19日実施されました第1、2、3ゾーンSAKUJI作戦と会員増強維持セミナーの様子でございますが、松宮RI理事、辰野RI会員増強委員、桑原、坂本、井上の3人のRIロータリー・コーディネーター、全国のガバナー、ガバナー・エレクト、ガバナー・ノミニ、地区会員増強・維持関連の委員長合計110人のご出席を頂き朝10時から夕方4時半まで活発な議論が行われました。

RIは2015年6月末に全世界で130万人を目指す、と言う目標を定め、日本でも10万人を目標にする事が決まりましたが、それを実現するための重要な手段がサクセス・ジャパン作戦(今年は特に田中作次RI会長の名前をもじってSAKUJI作戦)でございます。

「一人ひとりが会員の推薦と維持を！」と言うキャッチフレーズを基本に会員増強維持活動が行われて久しいのですが、依然として7～8割の会員の方々は新会員の推薦をされて居られません。「推薦したい人は居るのだけれど、みんな遠いのでうちのクラブへは推薦出来ないんだよ」と仰る方が多いのです。しかし今度のサクセス・ジャパン作戦は推薦して頂ければ遠くの方でも全国の地区会員増強委員会が連携しお互いに推薦状を交換し合おう、と言う事でございますのでご推薦頂けるのです。このやり方が継続され全国で力を合わせて会員増強に励めば必ずや10万人の目標を達成出来ると我々は確信しております。

どうか入会候補者推薦用の記入用紙 A(クラブ事務局に配布済)にご記入頂きガバナー事務所へお送り下さい。ご協力のほどぜひともよろしくお願い申し上げます。



松宮 RI 理事のご挨拶

米山記念奨学委員会 活動通信



米山記念奨学委員会の活動

米山記念奨学委員会 委員長 井上 隆彦 (東京昭島RC)

A. 1月～3月の活動

1. 1月16日(水)クラブ米山奨学委員長・会長合同セミナーを開催。

クラブ米山委員長・会長・地区委員の三者がパネルディスカッション形式で討論。米山奨学生の選考、奨学生期間終了後の奨学生とクラブの友好関係の維持、米山寄付金の増進の進め方等について、多様性に富んだ活発な意見交換が行われた。

2. 2月9日(土)米山奨学生・米山奨学期間終了式を開催

2013年3月で米山奨学生期間が終了する奨学生・カウンセラーが出席し、厳粛の中に和やかな雰囲気で行われた。目出度く終了する奨学生お一人お一人に祝意を込めた終了証が、ご苦労戴いたカウンセラーに敬意と共に感謝状が贈られた。

奨学生よりカウンセラーに感謝の言葉を記した「Thank You Card」が渡された。終了生代表が率直で前向きな感謝の言葉・感想を述べた。

記念講演では、先輩終了生(米山学友)から、後輩終了生へ温かい励ましと積極的な生き方が語られ、終了生に有益な示唆を与える力強いスピーチがあった。

此の後の懇親会では、終了生全員から、あっという間に過ぎた米山奨学生期間の思い出・ロータリアンとの交流の感想が感謝の言葉と共に語られた。

優秀で好青年の米山奨学生達23名が旅立った。米山学友として、母国と日本の交流の懸け橋に育ち、自ら選んだその分野で悔いなく大いに活躍して欲しい。

3. 3月20日(春分の日)米山梅吉記念館見学研修旅行を実施
参加者：奨学生8名、学友1名。カウンセラー・ロータリアン9名 合計18名

米山梅吉記念館の1階2階を見学し、すぐ近くの米山梅吉翁墓所を参拝した。館内展示物や墓所について、記念館の担当者から懇切丁寧な説明を受けたので、大変分りやすく奨学生・学友達も十分納得のいく有意義な研修と成った。

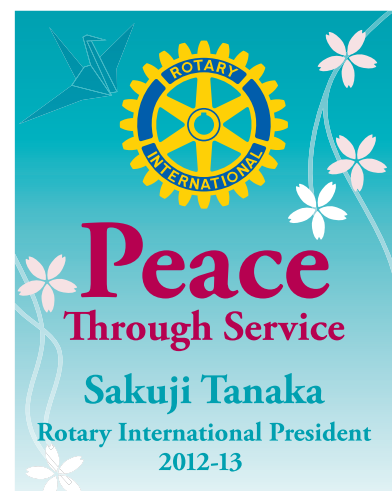


B. 米山寄付金の増進

クラブの年度目標を全クラブが達成出来るよう支援します。

C. 4月～6月の予定

1. 4月17日(水) 2013年4月開始の米山奨学生オリエンテーション・カウンセラー研修を実施します
2. 5月17日～18日：ロータリー世界平和フォーラム広島に米山奨学生が参加



市村 茂人 パスト・ガバナーを偲んで



日本で最初の国際大会が東京で開催された時、羽田空港にロータリークラブが誕生し、同年に市村茂人様が入会されクラブと共に52年歩まれて参りました。市村様は東京羽田ロータリークラブの最初のガバナーとして一九八六年にその足跡を残されその20年後の谷島ガバナー誕生の時には92歳の高令を押して地区大会実行委員長をお引受け下さり大会を大成功に導いて下さいました。

その四年後に娘婿の辰野様がガバナーになられた時にはこの上なくお慶びになられ冥土の土産が出来たと申されておりました。

市村様はリコー三愛グループ創設者のお一人として偉大なお方なのに慎み深く温かい人情家として私達後輩を慈愛にみちた穏やかな言葉で御教導下さいました。優しいパスト・ガバナーとして全会員からそのお人柄を敬愛され慕われておりました処、本年99歳の白寿で御逝去なされ、深い悲しみの中で多数のOB会員の御出席を頂きクラブを挙げて哀惜の情でいっぱいのお別れの会を持ちました。

茲に謹んで御冥福をお祈り申し上げまして追悼の辞を捧げます。

(記：東京羽田ロータリークラブ 藤井 正道)

服部 禮次郎 パスト・ガバナーを偲んで

去る1月22日、私達の敬愛してやまない服部禮次郎さんは92歳で多彩な生涯に終止符をうたれた。種々な面で常に兄事してきた私は言い知れぬ寂しさに打ちのめされた。

服部禮次郎さんは誰もがよく知るセイコー創業者、服部金太郎氏のお孫さんとして生を享け、1942年慶應義塾大学経済学部を卒業後、1983年第5代セイコー社長に就かれ、退任後は同会社名誉会長として最後までつとめられた。

服部さんが私と同じ東京銀座ロータリークラブに入会したのは1960年。入会して、僅か2年で(1962年)早くもクラブ幹事となり、1974年に会長をされた。その後1980年275地区のガバナーを、更に1994年から2年間、国際ロータリーの理事までされた。

おなくなりになる前、何度か入退院を繰り返された。見舞いにと思ったが、“行くとわかると服部さんはちゃんと背広にネクタイで待つらしい。ご迷惑かもしれないよ”とたしなめられ、断念したのが今となっては悔やまれてならない。正に“巨星墜つ”。私達の心の空白は当分癒されそうもない。謹んでご冥福をお祈りします。 合掌。



(記：東京銀座ロータリークラブ 市川 伊三夫)

米山功労者ご紹介

ご協力を感謝いたします

■ 米山功労者

永峯 利宏君	東京武蔵府中	2013.2.6	1
高橋 卓孜君	東京蒲田	2013.2.7	3
早川 信義君	東京成城	2013.2.7	5
佐藤 興治君	東京目黒	2013.2.8	10
大川 浩君	東京羽田	2013.2.14	3
遠藤 泰夫君	東京武蔵府中	2013.2.14	2
松嶋 節郎君	東京羽田	2013.2.27	2

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル
ご協力を感謝いたします

◎ 尾木 徹君	東京南	2月
◎ 土屋 東一君	東京赤坂	2月
◎ 菅野 達之介君	東京目黒	2月

文庫通信 (306号)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近の「ロータリー情報」より

◎「元氣なクラブになるために」

桑原 茂 2012 10p (D. 2550地区大会記念誌)

◎「元氣なクラブになるために」

小船井修一 2012 14p (D. 2550地区大会記録)

◎「ロータリーがライラに期待するもの」

深川純一 [2012] 6p
(第34回 青少年指導者育成セミナー報告書)

◎「品格のあるスマートなクラブ その1-3」

深川純一 2012 3p (純ちゃんのコーナー PartXI)

◎「全国ロータリー・コーディネーターセミナー 抄録」

2012 6p (D. 2500月信)

◎「12月ロータリー家族月間について」

菅野多利雄 2012 1p (D. 2520月信)

◎「ロータリー財団のあらまし 1 ロータリー財団の標語、使命、6つの重点分野 2 わかりやすいロータリー財団モデル 3 新しいロータリー財団」

D. 2650 2012 3p
(わたし達のロータリー [財団わかりやすい財団テキスト])

上記申込先：ロータリー文庫

◎「世界からポリオの脅威を救うのは“あなた”です!!」

D. 2650 2012 7p

申込先：D.2650 FAX(075)343-2651

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館
午前10時～午後5時
休館
土・日・祝祭日

★国際ロータリー第 2750 地区出席報告 (2 月分)★

District 2750 Membership Attendance Report February 2013

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				12年7月1日	13年2月末	増減					12年7月1日	13年2月末	増減
千代田グループ	東 京 南	3	69.69	190	190	0	多摩南グループ	東 京 八 王 子	4	87.50	57	57	0
	東 京 芝	4	89.82	85	83	-2		東 京 町 田	3	69.69	56	53	-3
	東 京 新 橋	3	76.27	48	53	5		東 京 日 野	4	76.85	31	31	0
	東 京 赤 坂	3	70.00	40	40	0		東 京 八 王 子 西	4	88.44	74	82	8
	東 京 み な と	4	80.03	45	51	6		東 京 町 田 ・ 中	4	80.65	34	34	0
	東京レインボー	3	72.04	32	31	-1		東 京 八 王 子 東	4	97.62	20	21	1
銀座・日本橋グループ	東 京 麻 布	4	70.80	20	20	0	東 京 八 王 子 南	4	91.25	61	60	-1	
	東 京 銀 座	3	71.35	157	154	-3	東京町田サルビア	4	85.71	21	24	3	
	東 京 日 本 橋	3	79.26	176	185	9	東 京 飛 火 野	4	86.20	27	29	2	
	東 京 築 地	3	75.39	69	71	2	東 京 町 田 東	4	73.86	24	23	-1	
	東京日本橋東	3	79.71	47	46	-1	東 京 八 王 子 北	3	80.17	37	37	0	
	東 京 中 央	4	78.00	206	211	5	東 京 立 川	4	94.72	97	103	6	
京浜グループ	東京日本橋西	4	88.06	40	41	1	多摩中グループ	東 京 小 金 井	4	92.32	29	36	7
	東京銀座新	3	83.59	61	63	2		東 京 国 分 寺	4	88.97	36	43	7
	東京シティ日本橋	3	76.16	43	44	1		東 京 三 鷹	4	80.60	37	36	-1
	東 京 中 央 新	3	63.90	42	43	1		東 京 昭 島	4	65.52	49	48	-1
	東 京 羽 田	4	83.24	39	44	5		東 京 国 立	4	96.56	46	47	1
	東 京 品 川	4	84.02	54	56	2		東京立川こぶし	3	90.13	78	88	10
山の手東グループ	東 京 大 森	4	91.80	45	46	1	多摩東グループ	東 京 井 の 頭	3	92.30	24	26	2
	東京品川中央	4	79.28	49	50	1		東 京 昭 島 中 央	4	74.00	43	46	3
	東 京 大 井	4	80.00	17	21	4		東京武蔵国分寺	3	79.00	49	51	2
	東京田園調布	4	75.27	47	48	1		東京小金井さくら	4	75.00	23	24	1
	東 京 港 南	4	70.83	20	19	-1		東京国立白うめ	3	80.38	23	23	0
	東 京 大 崎	4	86.03	33	34	1		東 京 府 中	4	75.74	59	54	-5
	東 京 蒲 田	3	89.20	58	58	0		東 京 調 布	3	82.10	63	65	2
	東 京 京 浜	2	78.15	24	23	-1		東 京 多 摩	4	69.81	26	23	-3
	東京田園調布緑	4	79.32	25	28	3		東 京 狹 江	4	89.22	28	29	1
	東京マリーナ	4	77.27	12	12	0		東 京 稲 城	4	92.86	28	30	2
	東 京 白 金	4	83.30	27	24	-3		東京武蔵府中	4	88.42	54	53	-1
	東 京 高 輪	2	80.00	23	23	0		東京たまがわ	4	67.86	25	28	3
山の手西グループ	東 京 西	3	78.01	154	157	3	バシフィック・太平洋グループ	東京多摩グリーン	4	84.59	34	34	0
	東 京 城 西	3	68.54	68	72	4		東京調布むらさき	4	86.06	84	84	0
	東 京 西 南	4	81.65	50	51	1		東 京 i シ テ ィ	3	87.30	22	21	-1
	東京原宿	3	69.79	22	24	2		Guam	4	52.00	71	72	1
	東京杉並	3	73.59	37	37	0		Saipan	3	44.12	40	34	-6
	東京神宮	3	84.37	33	32	-1		Tumon Bay	4	54.71	83	82	-1
	東京恵比寿	4	73.60	103	104	1		Northern Guam	3	66.70	31	27	-4
	東 京 広 尾	3	90.47	13	14	1		Pohnpei	3	56.00	17	16	-1
	東京渋谷	3	80.64	32	34	2		Palau	4	41.10	19	17	-2
	東京六本木	3	74.00	50	52	2		Guam-Sunrise	4	62.00	27	29	2
	東京世田谷	3	90.13	53	58	5		Truk Lagoon	4	46.00	13	14	1
	東 京 目 黒	4	100.00	39	40	1		国内85クラブ計			4,184	4,298	114
東 京 成 城	4	74.21	19	23	4	地区93クラブ計			4,485	4,589	104		
東 京 世 田 谷 南	4	79.00	93	91	-2	千代田グループ 75.52 多摩南グループ 83.45 銀座・日本橋グループ 77.27 多摩中グループ 84.13 京浜グループ 81.27 多摩東グループ 82.40 山の手東グループ 77.47 P B グ ル ー プ 52.83 山の手西グループ 79.85 平 均 出 席 率 78.16							
東 京 城 南	2	61.00	33	37	4								
東 京 山 の 手	4	81.81	61	60	-1								
東 京 成 城 新	2	84.14	41	41	0								
東 京 青 山	3	89.93	27	25	-2								
東 京 自 由 が 丘	4	71.61	20	20	0								
東京世田谷中央	3	100.00	7	15	8								
東京米山友愛	4	45.80	28	28	0								
東京米山ロータリー-EC2750	4	80.56	28	28	0								

国際ロータリー第 2750 地区 2012 - 13 年 ガバナー 佐久間 崇源

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2012 - 13 Governor Takamoto Sakuma

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 佐久間 崇源 (2012 - 13) ©Takamoto Sakuma 2012

編集・制作：ガバナー月信・IT委員会 委員長 羽田 伊助 副委員長 木村 清信 副委員長 竹平 時彦 副委員長 織田 ゆり子

舟橋 千鶴子 石黒 重徳 畑中 義雄 浅見 省三 アンドリュー・ウォン 河村 勝久 坂場 一隆 田中 廣 堀口 昇治

望月 耕次 山見 真弘 小高 俊明

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>